

「第26回  
大道芸ワールドカップ in 静岡 2017」開催！！  
VSの学生が、ボランティアで参加しました。



静岡市の一大イベント「大道芸ワールドカップ」が開催されました(11月2日～5日)。この「大道芸ワールドカップ」は、アジアでもっとも注目されているパフォーマンスアーツフェスティバルです。世界17各国104組のアーティストが参加し、パフォーマンスを競いました。

その一大イベントに、今年も、映像・音響デザイン学科の学生がボランティアとして参加させていただきました！

今回は、会場のひとつである「静岡市民文化会館」の会場準備担当をしました。

映像・音響クリエイト科 1年 大石 萌絵

今回、大道芸ワールドカップの設営にボランティアとして参加させていただきました。

その中で私たちは、機材の運搬の手伝いやスピーカーなどの設営をさせていただきました。プロの現場で間近に機材を見たり、触ったりすることがはじめてで分からないことも多々ありましたが一つ一つ丁寧にご指導していただき、授業では知り得ない部分もより深く学ぶことができ、とても良い経験になりました。

その他にも、ホール内を見学し照明さんの仕事にも触れることができました。私は「照明」という仕事にあまり興味がありませんでしたが、今回お話を伺ったり体験をしたことによって人を照らし輝かせることのできる「照明」という仕事に興味を持ちました。

この経験で、**目指す仕事の「やりがい」を再確認**する機会になったとともに他の関連する仕事にも興味を持ち、自分の視野を広げることもできました。また、就職活動への意欲となり、自らの夢を実現させるために日々の授業や就職活動により一層、力を入れたいと思います。



RCの1年生が、  
「ET/IoT 総合技術展 2017」へ行ってきました！

11月17日(金)に横浜みなとみらいにある、「パシフィコ横浜」で開催された「ET/IoT 総合技術展 2017」行ってきました。

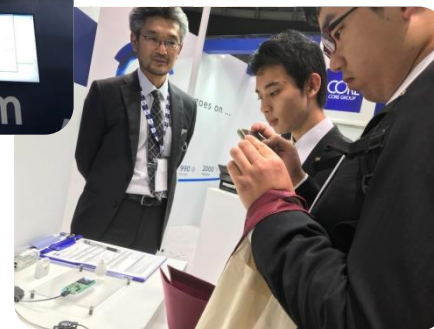
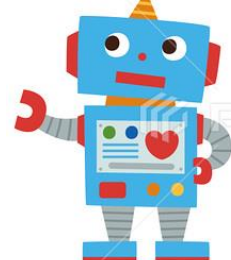
「組み込み技術」と「IoT」、両分野の最先端テクノロジーとソリューションが集結するイベントで、415社・団体の出店がありました。

各企業のブースで、担当者の方と直接お話をさせていただき、機器にも触れさせていただきました。

ロボット創造学科 1年 外山 浩介

今回の「ET/IoT 総合技術展 2017」では、実際に機器に触れ、動かす等の体験をしました。最新の技術を目の当たりにすることで、組み込み技術を使った業界の中で、自分がどの分野が好きかや、興味のある分野を再確認することができました。

組み込みの技術が用いられている業界は幅広いので、今後は、多くの知識技術を習得し、就職活動に活かしていきたいと思います。



★平成30年度学生募集！

「後期AO入学選考エントリー」受付中！！

企画広報室 松本 郁世

夏だなあと考えていたらもう師走となり今年もあと少しとなりました。就職活動、実習など皆さん忙しい日々を過ごしていると思います。冬も本格的になり、寒さが厳しくなってきますので、体調管理に気をつけて悔いのない生活をして欲しいと思います。

さて、皆さんの後輩となる来年度の入学者が、続々と決定している中、11月27日(月)より『後期AO入学選考』のエントリーが開始しました。皆さんの中にもAO入学選考に挑戦し、合格を勝ち取った方も多くいるはずです。高校の後輩、兄弟姉妹等で電子情報システムや、福祉医療システムを希望している方がいましたら、まずはオープンキャンパスへの参加、そして、後期AO入学選考を勧めてください！！

来年度の入学予定者の中にも、オープンキャンパスなどで在学生の皆さんと触れ合い、「先輩のように、楽しく充実した学校生活を送りたい！」と希望を持って入学される方が多くいます。高校生にとって年齢の近い皆さんの話は、進路を検討する上で非常に参考になります。更に皆さんの後輩が増え、中村学園が今以上に盛り上がって行くことを願い、12月以降も「オープンキャンパス」を開催します。

皆さんが今こうして中村学園で活躍できるのは、皆さんの努力はもちろん、ご家族の応援、学校を盛り上げ続けてくれる先輩方のおかげでもあります。皆さんが『建学の精神・校訓・教育方針』を体現し、成果を上げることは後輩の励みにもなります。

学校生活、就職活動に邁進し、みんなで学校全体を盛り上げていきましょう！！



★後期AO入学選考★

エントリー期間：11/27(月)～3/22(木)

☆入学選考日☆

・第2回入学選考 12/16(土)  
＜特待、自己推薦、一般、社会人、留学生各選考＞



★オープンキャンパス、学校・学科・入学選考説明会★

・12/2(土) 13:15～15:30  
・12/6(水) 17:00～18:30  
・1/20(土) 13:15～15:30  
・1/23(火) 17:00～18:30

「個別相談会」  
「保護者説明会」  
同時開催

※ 以降、随時開催！！

2年総合福祉学科・介護福祉学科 「第4期 介護実習」を終えて・・・(10/23～11/18)

「動けるプロ」を目指します！

介護福祉学科 2年 勝呂 恭子

20日間の第4期実習を特別養護老人ホームでさせていただきました。実習は学校生活最後になるので、集大成として前向きに取り組みました。施設の職員の皆様から温かいご指導を受け、貴重な体験をさせていただきました。

高齢者施設のユニットケアは、初めての体験でした。利用者様のケアプランは第3期実習のときよりもアセスメントができるようになった反面、その方のニーズに近づくことの難しさを痛感し、今後ひとりよがりのケアプランにならないように気をつけていかなければならないことを実感しました。利用者様のお気持ちを大切にしながら、利用者様と散歩に行きました。

利用者様との関係も職員の方々との関係も、「人間関係」の築き方であり、その方の立場を分かって、



「動けるプロ」を目指したいと思えました。これから卒業に向けて更にセンスを磨いていこうと思います。ご指導いただきました職員の皆様、利用者様、諸先生方に感謝申し上げます。

「信頼関係を築くことの大切さ」

総合福祉学科 2年 齊藤 大地

私は、対象者様との4週間の関わりの中で、信頼関係を構築することの必要性を改めて学ぶことができました。対象者様は60代で全盲になり、90歳を前に入所を決めた方でした。この方とコミュニケーションを図ると人生の悲観的な話が多く、辛い思い出を受け入れることができていると感じました。

私は、この方が悲観的な思いを受け入れることができるためには何ができるのかを考えました。しかし、対象者様と日々関わっていくと、次第に辛い話題が少なくなり、楽しい話題に変わっていききました。会話の内容だけでなく、私に対して気にかけてくださるような言動がみられたことや、自身の悲観的な思いを受け止めているような言葉が多く聞かれるようになりました。少しずつ対象者様の心の変化に気づきました。まだ日が浅い頃は、職員に『〇〇さんは自慢話や楽しい話をたくさん話してくれるよ』と言われていました。当時の私は、そのような部分があるとは思わず聞き流していましたが、今思うと職員がおっしゃった意味が理解できるような気がします。対象者様は、私との日々の関わりの中で、少しずつ心を開いてくださっていたのではないかと感じています。悲観的な話をされたのは、自身の人生やどんな人間であったかを知って欲しかったのではないかと考えています。

利用者様と「信頼」を築くことは、基礎的なことだと思いますが、きわめて難しいということを今回の実習を通して痛感しました。5期実習からは相談援助の実習になります。介護とはまた違った人間関係の視点や考え方がありますが、今までの実習で学んだことを活かし取り組んでいきます。



進路室より

「就活準備セミナー」などが真っ盛りの時期に

進路室長 橋野幸男

これから、次年度卒業予定学生(2019卒)向けの「就活準備セミナー」、「インターンシップ・セミナー」などが、続々と開催されます。皆さんには積極的な参加を期待しますが、「出来る準備は行った上で、参加する」「“第一印象”に気をつける」に留意してください。

ある席で某社人事担当の方が、「今の若い人たちは、無防備だ」と発言されたことがありました。採用活動で会う学生の中に、「自分のことはアピールしなくても相手が分かってくれる」と思っているのか、自己PRに必死さが無い「ライバルがいる」という緊張感がない「マナーも、ビジネス・バージョンになっていない。」「第一印象」の重要性を認識していないなど、正に「無防備」状態の学生がこのところ増えている、とのお話。「売手市場」という言葉の影響もありますかね」と苦笑なさっていました。

授業で、「相手に期待しない」や「面接に紛れ込むバイアス」を紹介していますが、ここでは、「第一印象」の大切さについてその根拠をいくつか紹介します。

= 2秒、「第一印象」は正しい。一瞬ですべてが伝わる =

〔佐藤綾子『非言語表現の威力 ～パフォーマンス学実践講義～』などから〕

佐藤氏が「AS 2秒の表情実験」として発表しているもので、「2秒間、表情を見るだけで、その人の感情・性格や人柄などを読み取ることができる」という内容です。実験では、観察対象7人の簡単な自己紹介を、ビデオカメラで収録。映像は顔が中心で、手足の動きなどは映していません。その映像からすべての音声要素を抜き、2秒間だけ被験者に見せます(集中して見るように指示。これまで約3,000人)。そして、対象者の特徴について、「明るい」「暗い」「怒りっぽい」「根性がある」「まじめ」「有能」など36の選択項目から、上位3項目に〇印を付けてもらう、というものです。

驚くべきことに、被験者たちはたった2秒間で、7人全員の個性をほぼ正確に見抜いているのです。更に、映像を5秒、10秒に延長しても、その結果は変わりません。瞬間の「第一印象」で読み取った情報を、人はなかなか訂正しない、ということです。

= 「第一印象」が決まるまで6分。面接を続けても「変わらない」が61% =

〔『日本労働研究雑誌』No.650号、西山昭彦「就活で求められる能力」から〕

次は、「相手に会った初めての評価、つまり“第一印象”といわれるような段階で、相当、評価が決まる」という仮説のもと、人材紹介会社23社の面接担当者(中途採用の面接)を対象に実施したヒアリング、アンケート調査の結果です(なお、対象は新卒ではなく中途ですが、面接時の評価は双方で似ている点も多く、この結果は新卒にも相当程度に妥当する、としています)。

それによると、面接での評価は、「面接会場に入った瞬間から初めの質問への応答まで」で75.8%が決まっている。その第一印象が決まるのに要する時間は、平均して6分。面接を続けても第一印象での評価が「変わらない」が60.8%、「変わる」は17.5%で、第一印象で失敗すると挽回するのは難しい。

また、「第一印象のみで何が分かるか」という問いでは、「人柄」85.2%、「常識度」78.1%、「転職への意欲」66.9%が高い数値となっており、他方、「企業面接の可否」56.2%、「頭の良さ」53.1%、「向いている仕事」49.6%、などとなっています。

これは、「即時的決定(snap decision)」というバイアスです。留意しましょう。

なお、授業で『考えすぎでインターン・セミナーに参加できない学生へ』(石渡嶺司氏)というコラム記事を紹介しました。「考えすぎる前にまず行動を。行動で失敗したら、そこから考えてまた行動を。その繰り返しで就活なのだから」とありましたが、活動当初の未熟・失敗は当然で、企業の方々は「修正力」を評価します。萎縮せずに、参加しましょう。



pixta.jp - 19600558



12月の予定

1日(金) 3TW「第6期実習」(~12/26)

2日(土) オープンキャンパス(13:15~)

ビジネス文書検定

3日(日) ビジネス能力検定ジョブパス

6日(水) 学校学科・入試説明会 17:00~(体験なし)

12日(火) 福祉「海外研修修学旅行(ハワイ)」(~12/16)

16日(土) 第2回入学選考

23日(土) 天皇誕生日(祝日)

25日(月) AM:通常授業 PM:防災訓練・大掃除

26日(火) 冬休み(~1/8)

27日(水)~1月4日(木) 休講



オープンキャンパス・学校学科・入試説明会は、別途日程で個別対応も可能です。お気軽に、お問い合わせください!!

